

平成30年1月9日

保護者各位

那覇市立寄宮中学校
学校長 仲嶺康治
<公印省略>

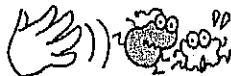


インフルエンザ発生時のお知らせ<第1報>

那覇市保健所によるとインフルエンザ注意報継続中です本校も先週からインフルエンザ罹患者が発生しております。

なお、1月9日現在、2年2組1名、5組2名の計3名のインフルエンザ罹患者が出てます。
また、朝から体調不良や37.5度以上の熱があのに無理して登校し、早退する生徒もいます。
つきましては、ご家庭でも、朝の健康観察、管理を十分に行い、具合の悪いときは、高熱に関わらず、学校を休ませて下さい。休んでいる生徒の1日も早い回復と学校での蔓延防止のため、下記のとおり御協力をお願いします。

《予 防》



1. うがい・手洗いをまめにしてウィルスを近づけないようにしましょう。
(うがいはのどについたほこりなどを取り除き、清潔に保ち、のどの粘膜の抵抗力をつける。鼻風邪では、手や指についたウィルスが鼻の粘膜に運ばれることになるので手洗いが有効です。)
2. 睡眠・栄養を十分にとり、抵抗力をつける。
(人の体は病原体に対していろいろな働きで感染を防いでいる。睡眠をとることによって免疫力を高め、リンパ球を増やす。<感染防御>1日3食、バランスのよい食事をする)
3. 患者に近づかない。(流行期は人混みを避ける)
4. 換気や湿度・温度にも気を配ろう。部屋の乾燥予防と換気が、とても大切)
(カゼウィルスは乾燥した所で活発になり、低湿度の環境で長生きする。)



《かかったとき》

1. 安静・保温・休養・栄養を十分にとる。
2. 『風邪は万病の元』です。軽く考えないで、かかったときは医師の診察を受けて完治するまで休ませて下さい。
3. 無理して登校させるとこじらせて、気管支炎、肺炎等を引き起こすことがあります。
本人はもとより他の人にうつさないためにも完治するまで休ませて下さい。
※学校を早退して、学習塾に行く生徒も見られますが、完治するまでは塾も休ませて下さい。



《インフルエンザに罹患した場合》

- 受診した病院において罹患証明書を記入してもらって下さい。
※保護者の申し出のインフルエンザ罹患は出席停止とはなりません。専門医による診断のもとで、提出をお願いします。
1. 治癒証明書取得に伴う本人の負担や医療機関の負担軽減を図るため、治癒証明書の提出はありません。
 2. 治癒証明書に変わるものとして、その証明として別紙の様式に保護者記入欄として、経過を記入する欄がありますので、そちらへ病院受診した日からの体温を記入の上、登校の際、学校へ提出をお願いします。
- ※罹患証明書様式は、ホームページからダウンロードできますのでご活用下さい。



インフルエンザ罹患報告書

年 組 氏名 _____ は、(平成 年 月 日)より発熱等の
 症状があり、(月 日)に医療機関(_____)において受診したところ、
 「インフルエンザに感染している」と診断されましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 検査結果 : インフルエンザ A インフルエンザ B 検査はしていない
 (当てはまるものに○印をつけて下さい)

2. 主治医に指示された出席停止期間 : 平成 年 月 日 ~ 月 日

学校保健安全法施行規則第 19 条第 2 項によると、インフルエンザによる出席停止期間の基準は、
 「発症した後五日を経過し、かつ解熱した後二日を経過するまで」止されています。

登校許可依頼書



下記のとおり、「発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 2 日を経過しましたので、出席停止措置の解除をお願い
 致します。

体温測定月日	測定時刻:体温	測定時刻:体温
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
月 日	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度

(発熱期間が長く、解熱後 2 日が記録できない場合は、裏面、あるいは別の記録用紙を添付する等で、対応下さい。)

ノロウイルスについてのお知らせ

現在、寄宮中学校では腹痛、嘔吐などの症状を訴えて保健室に来室する生徒や欠席者が増えています。那覇市内の感染性胃腸炎の報告はまだ、少ないですが厚生労働省による本シーズンの県内においても流行が考えられます。流行になるまえに、ノロウイルスの予防法について理解しましょう。

原因の一つであるノロウイルスは極めて感染力が強い為、家庭内、学校で集団感染する恐れがあります。感染症の知識を身につけ普段の規則正しい生活をして、病気に打ち勝つ抵抗力をつけましょう。



ノロウイルスって何？

普通の細菌よりずっと小さく、電子顕微鏡でなければ観察できなほど小さい粒子です。ウイルス粒子だけでは増えることができず、人間の生きた細胞の中でのみ増えることができます。ノロウイルスは便中に潜んでいて便の1g中に1億個以上おり、また嘔吐物1g中には1千万個以上います。



どうやって感染するの？

1. 【感染経路】 感染者の嘔吐物を処理する際に、手指にノロウイルスがついて、手指を介して感染する場合、あるいは乾燥して浮遊したノロウイルスを吸い込んで感染する場合。
2. 【食中毒経路】 感染者が調理時に食べ物にノロウイルスが付いて、手指を介して感染する場合。また、ノロウイルスを蓄積させた二枚貝を、生、又は加熱せずに食べた場合。 接触感染

①接触感染 ②おう吐・下痢時の空気感染 ③食中毒



どんな症状がでるの？

感染してから発症するまで通常1～2日の潜伏期間があります。主な症状は吐き気・おう吐・下痢・発熱(38℃以下)などですが、風邪と似たような症状が見られることもあります。通常は発症後3日以内に治り、重症になることはありません。 ※回復後もしばらく(1～4週間)は便からウイルスが排出されますので、他の人にうつさないように注意が必要です。



ノロウイルス食中毒の予防方法は？

学校では

- ☐ トイレの後、給食前は、必ず十分に石けんで手を洗う。
- ☐ 人のおう吐物(吐いた物)には、直接触れないようにしましょう。
- ☐ 下痢の人は、給食当番をやらないようにしましょう。

家庭では

- ☐ 食品を取り扱う前には十分に手洗いをしましょう。
- ☐ 調理器具は熱湯や漂白剤で消毒しましょう。
- ☐ カキなどの二枚貝を調理するときは、中心まで十分に加熱しましょう。(85℃で1分以上)
- ☐ 感染者のふん便やおう吐物には直触れないようにしましょう。



※感染性胃腸炎(ノロウイルス)と診断された場合は、出席停止になりますので、『登校許可証明書』(事務室・保健室・職員室にあります)を提出して下さい。